

PAR-30

Okta と AWS による アイデンティティ管理新常識！ IT 管理者の工数ゼロでセキュアな ID 管理を実現する方法とは！？

高橋 卓也

Okta Japan株式会社

シニアソリューションマーケティングマネージャー



© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

本セッション資料や記載内容については一切の転用を禁止しております

講演者紹介

高橋 卓也

Sr. Solutions Marketing Manager
Okta Japan株式会社



© Okta and/or its affiliates. All rights reserved. Confidential Information of Okta – For Recipient's Internal Use Only



目次

01

従業員泣かせな
働き方になってませんか？

02

新しい
働き方の世界へ

03

広がる
アイデンティティ

04

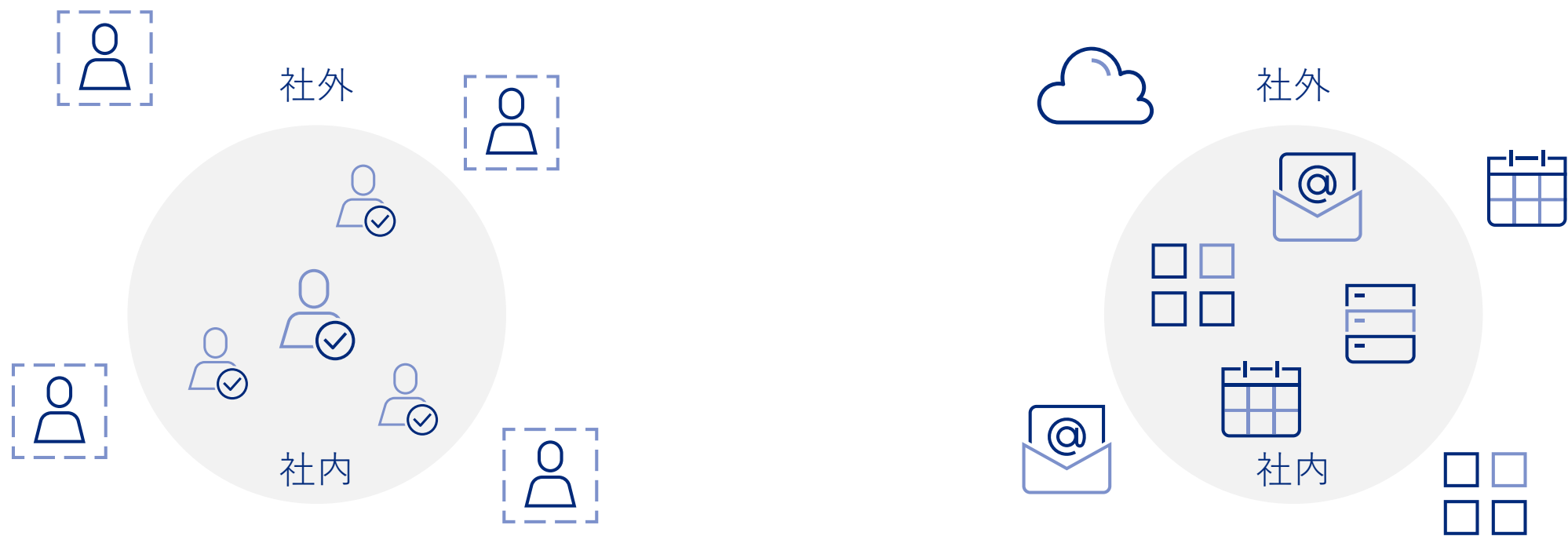
新しい働き方へ
踏み出しましょう

01

従業員泣かせな
働き方になってま
せんか？



多くの企業は 働き方が変化した



あらゆるリソースが社内から**社内外**へ

デジタルの適用範囲の拡大

コラボレーションツール

ITリクエスト

マスク・消毒液手配

これまでデジタル化されてなかった業務も
一気にデジタル化を迫られる状況

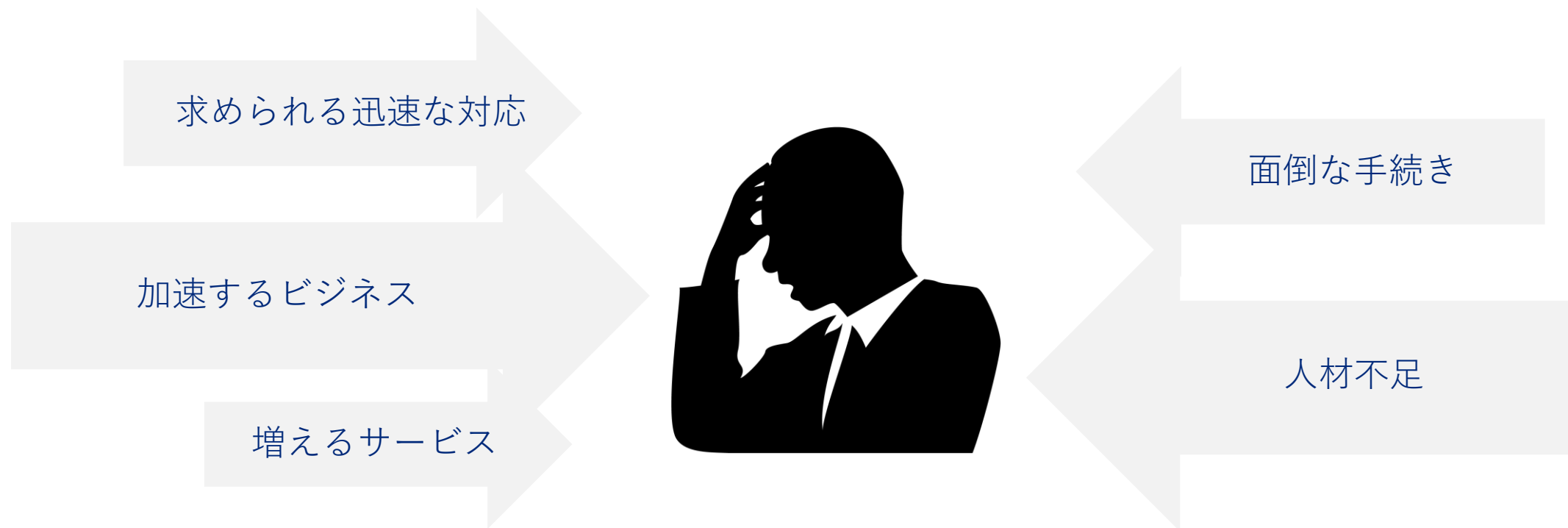
オ

勤怠管理

押印

人事業務

IT部門を悩ます課題



こんな働き方になっていませんか？

1. 人事異動に翻弄される業務

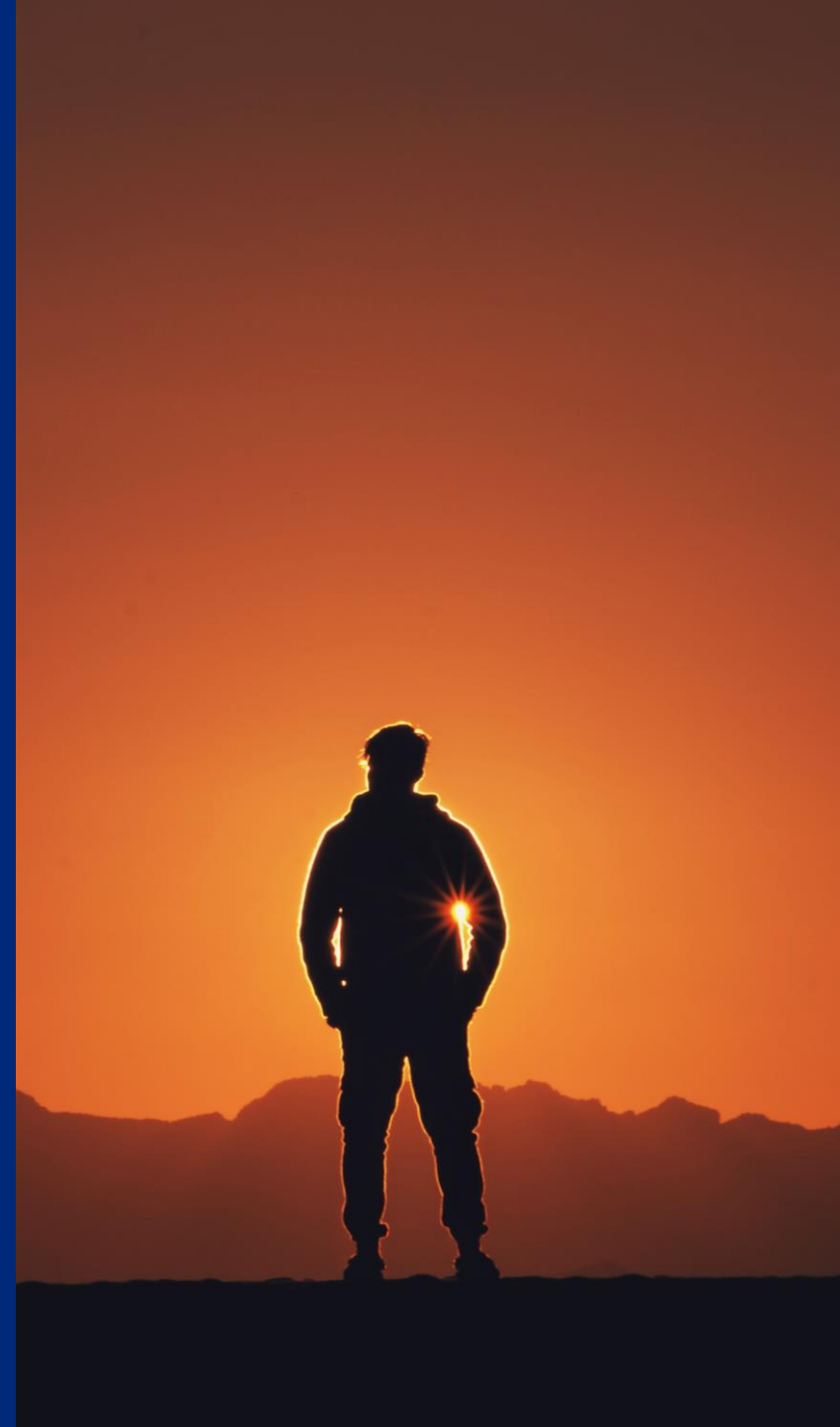
- ー 様々なアプリケーションへのアクセス件の付与に手間がかかっている
- ー 従業員の増減があってもリモートアクセス環境の帯域が拡張できない
- ー 退職や組織変更によって、不要なアクセス権をキチンと削除できない

2. プロジェクトの開始終了対応に追われる日々

- ー プロジェクトメンバーごとに適切なアクセス権を付与するのに手間がかかる
- ー プロジェクトの開始・終了のタイミングで膨大なID管理の作業が発生する

02

新しい 働き方の世界へ



働きづらい仕組み



働きづらい仕組み

セキュ

膨大な
リクエスト

管理者も利用者も
働きづらい！

とに
MFA

管理者の悩み

利用者の悩み

楽しく生産性をあげよう

手放してID管理できます

あらゆるサービスに
即座にアクセスしませんか？

常に適切なサービスに
アクセスしたくないですか？

4,000 | 354 | 0

従業員もアプリケーションも多いのに
IT管理者のアカウント管理の時間をゼロにできるんです！

4,000

人以上のユーザー管理

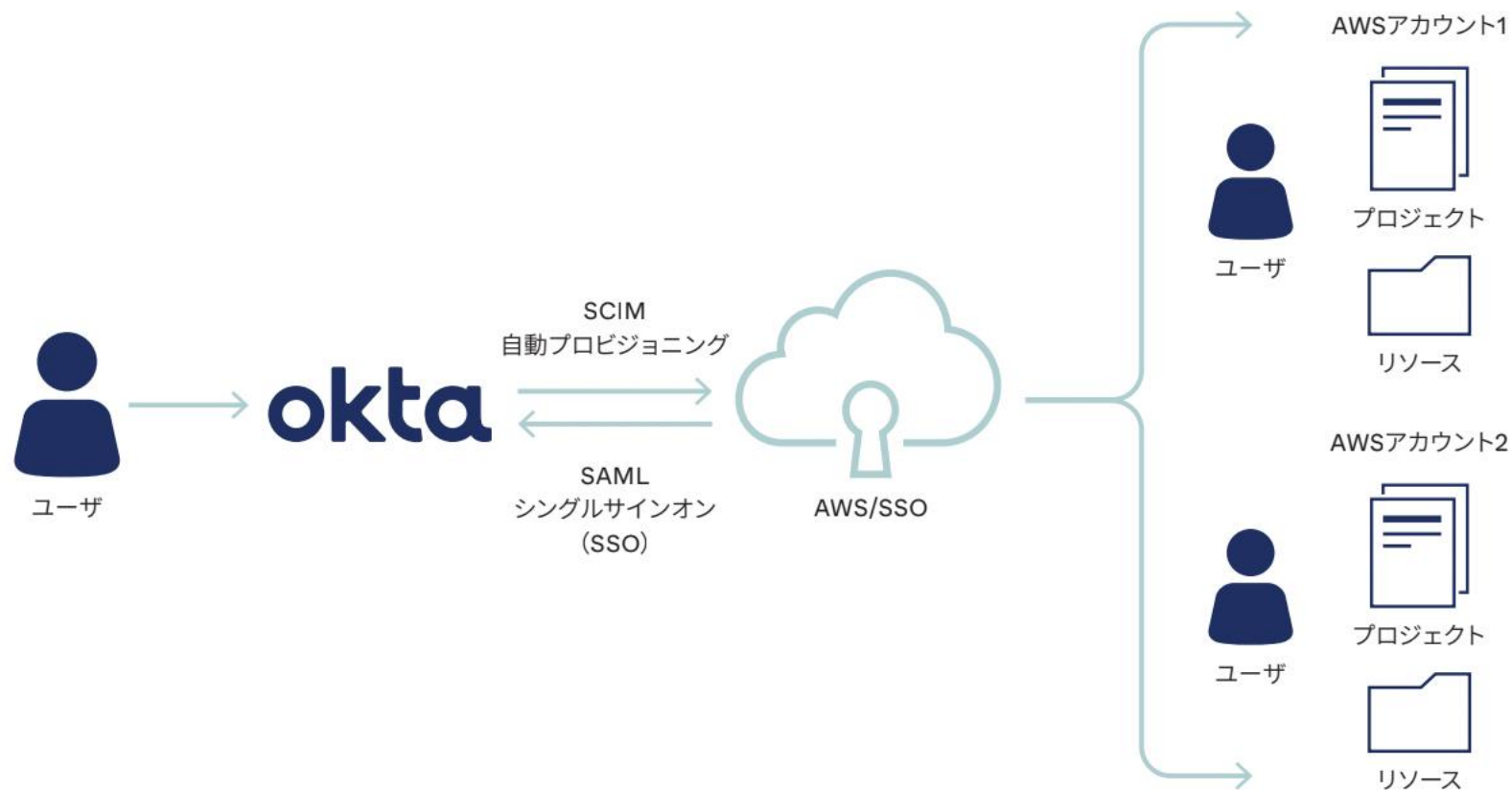
354

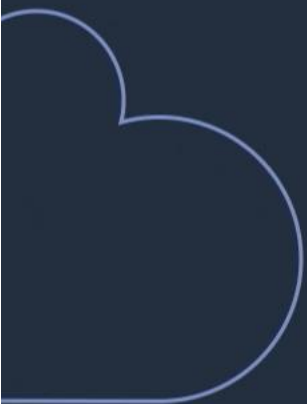
個のアプリケーション管理

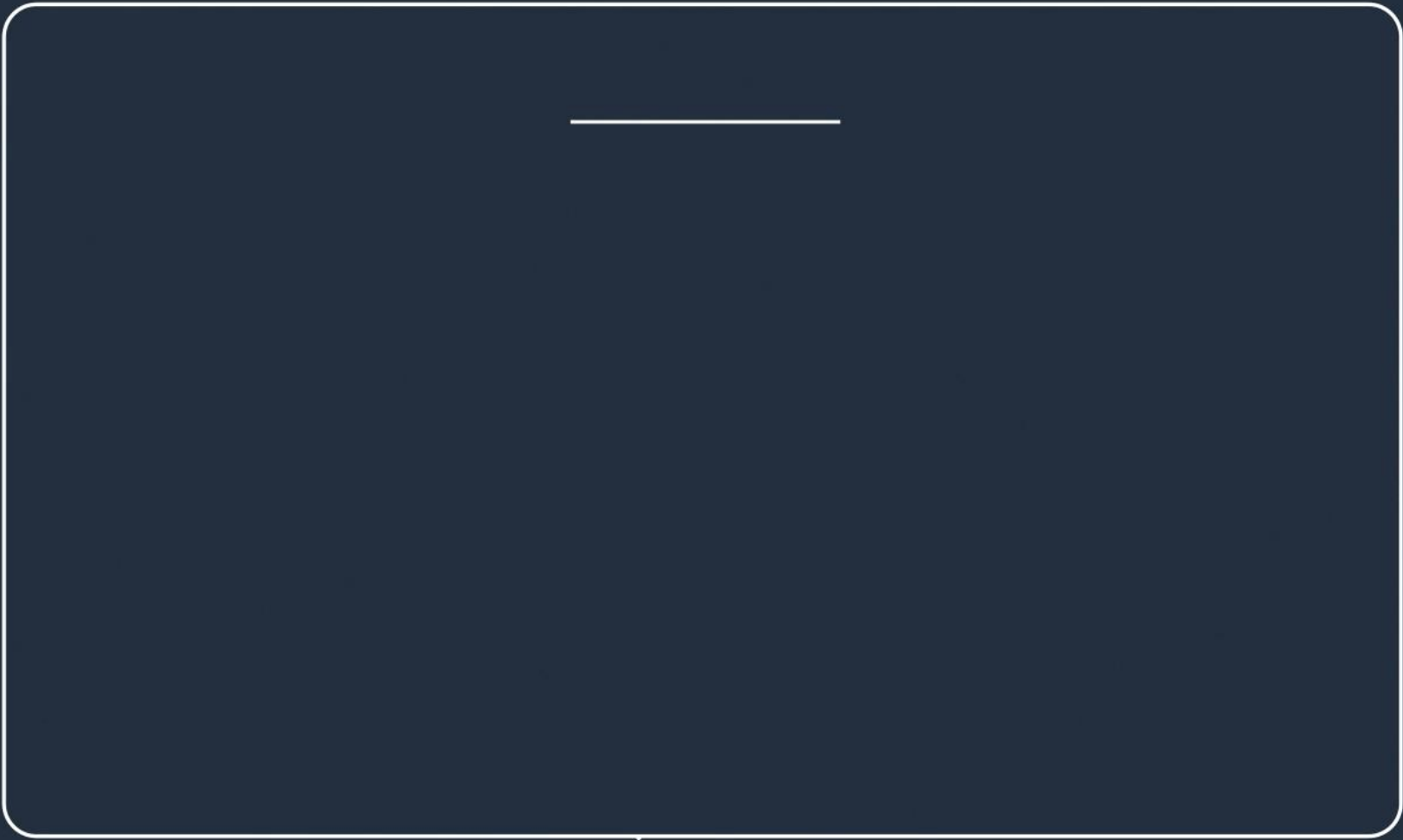
0

分のID管理時間

AWS SSOとの連携







以下に接続中 

Demo[Gpro], Inc アカウントでサインインして Okta Dashboard
にアクセスしてください

okta

サインイン



Okta FastPassでサインインする

または

ユーザー名

☐ サインイン状態を維持する

次へ

ヘルプ

03

広がる アイデンティティ



アプリ開発者のもう一つの悩み・・・

ログイン画面の開発より
実際のアプリ開発に
リソース割きたいのになあ



開発者の悩み

ソーシャルログイン？
あれもこれも実装できないよ

多要素認証も開発必要？

OktaならCIAMも対応可能



04

新しい働き方へ 踏み出しましょう

IT管理者の工数ゼロで
セキュアなID管理



先程ご紹介したこの事例

4,000

人以上のユーザーを
Oktaで管理

354

個のアプリケーションを
Oktaで統合

0

従業員の入退社の際、
IT管理者がアカウントの
割当・解除に費やす時間



CHALLENGE

人事データが分散し、拠点ごとに使うツールやアカウント管理がバラバラ

従業員ごとのアプリケーション利用状況を把握できず、**アカウント解除漏れ**が発生

全社でアプリケーションを管理しつつ、**部門**ごとに柔軟な運用が必要

SOLUTION

Universal Directoryと**Active Directoryを統合**

Lifecycle Managementで100個のアプリを**プロビジョニング/デプロビジョニング**

Oktaでアプリケーションごとに**細かな権限やアカウント解除**のタイミングを設定

okta



スイート戦略の一部として提供される製品もありますが、当社にとって正しい戦略は**グローバルでリーダーポジション**にあるサービスを選んでいくことだと考えています。アイデンティティ管理なら、それはOktaです。

大脇 智洋 氏
株式会社ディー・エヌ・エー
システム本部 IT統括部 IT戦略部 部長

ぜひその他事例もご確認ください

www.okta.com/jp/customers

ぜひ試してみましょう

管理者の皆さん



Okta 無償環境への[Link](#)

開発者の皆さん



Auth0 無償環境への[Link](#)

okta

Thank you!

高橋 卓也

Okta Japan株式会社
シニアソリューションマーケティングマネージャー

